

中日友好の船

発行/1979年5月19日
長崎県日中親善協議会
発行責任者/橋本忠典

明華号 特集

MINGHUA

長崎県日中親善協議会ニュース NO.1



你好!! ニーハオ!

- 総トン数—14,424トン
- 船長—王光椿
- 最高速力—22ノット
- 政治委員—李博柱
- 巡航速力—19ノット
- 政治委員—劉勳
- 全長—168m
- 乗組員—200名
- 幅—21.8m
- 高さ—22.5m

来日した明華号(於下関港)
読売新聞西部本社提供。

●新しい友好のドラマが、長崎で始まる……

フランス生まれの中国船「明華号」ようこそ
ノハケ月ぶりの長崎来訪(五年十月二重重工
長崎造船所でドック入りをして)

出島岸壁前のビルにはためく、日中両国の
国旗、初夏の青空にまぶしい……

色つきの火花が大きくこだまする。少年少
女合唱団、ガールスカウト、ボーイスカウト、
海洋少年団の子供達のユニホーム姿が可愛い、
歓迎の旗を力一杯振って、黄色い歓声をあげ
ている。友好ムード最高だ。

市立長崎商業高校プラスバンド部のマーチ
が勇壮に響く、黄色っぽい、モール付きのユ
ニホームが、ひとときわ鮮やか。

一万四千有余トンの美女は、静かに静かに
接岸する。

岸壁についた船の舷側から下げられたタラ
ップの先頭に立ってかっぶくつのおい藤团长と
夫人、そしてハンサムな葉最高顧問と夫人、
久保知事の満面笑みを浮かべた顔を見て、う
なづき合う。長崎側の各代表も、や、緊張気味。
岸壁には赤く染められた熱烈歓迎の大きな歓
迎幕が、バタバタとはためく。

中国側代表と長崎側代表がにこやかに向い
合って並ぶ。市立長崎商業高校プラスバンド部
のファンファーレが青空に聞えて散った。

中日両国歌がおごそかに演奏される。長
崎と中国の長い長い歴史を想う。そして、こ
れからさらに新しい、より深い絆が築かれる
のだ。

両国代表の紹介、久保知事の歓迎挨拶に、
船上から熱烈な拍手が湧く。花束と記念品の
贈呈、県民を代表して、可愛い女の子が、藤
团长夫妻と葉最高顧問に歩み寄る。緊張の中
にも、なごやかなひととき。

熱烈歓迎!! 明華号!!

ついで藤团长のお礼の言葉。盛大な拍手
が、出島岸壁に高く低くこだまする。

歓迎式が終ると、火花の挨拶。

市立長崎商業高校プラスバンド部が高らかに
マーチを演奏する。合唱団やスカウトの子供達
が力一杯歓声をあげ、そして拍手して歓迎する。
船からは笑顔また笑顔、一ヶ月の訪日航海に疲
れも見せず、力強く拍手をしたり、手を振って
続々と下船して来る。

さあ、待機のパスはいっせいにエンジンを始
動、班別の旗が交差する。パスガイドが、目
で班旗を追う。今日三日は日曜、全団員バス
に乗車、世界初の海上空港、長崎空港視察へ。
そう、団員の母国中国へ、この長崎空港か
ら定期便が直行する日を、私達長崎県民は、
心からわがっている。

子供達が言っている。日本人と中国人は全
く区別がつかないネ。」
そりゃそうサ。だって中国人も、日本人も
同胞だもん。

日本と中国の友好親善に心から乾杯!

日中
新時代を象徴して
六〇〇〇人の友が来る!!



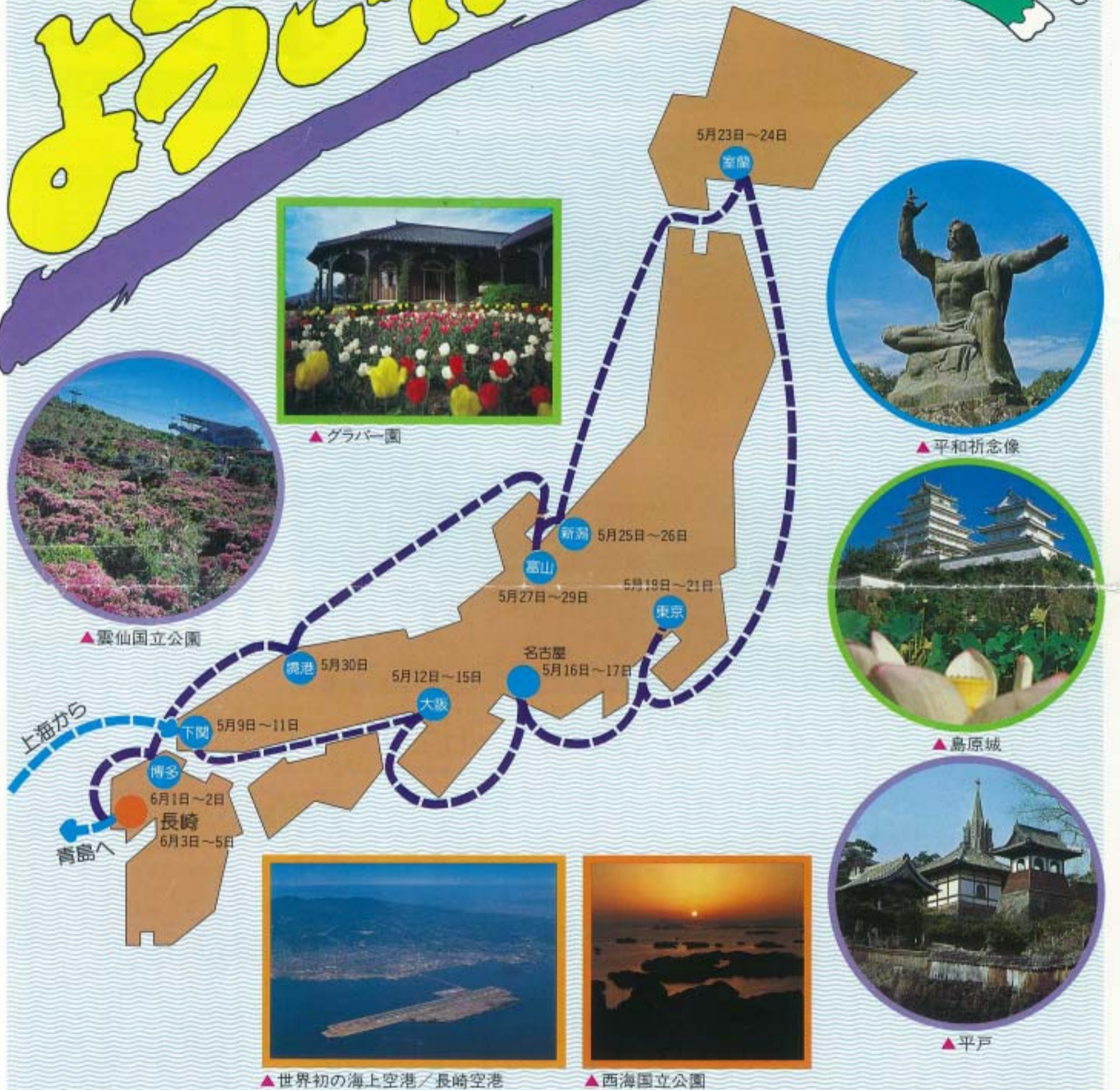
6.4.610人

MINGHUA

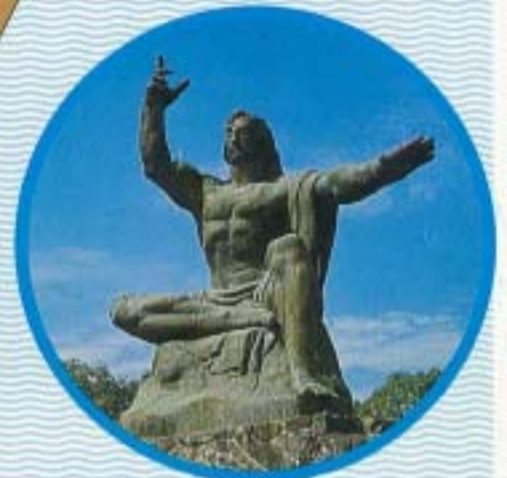


中国大型客船

ようこそ!! 明華号!!



▲グラバー園



▲平和祈念像



▲島原城



▲平戸



▲雲仙国立公園



▲世界初の海上空港/長崎空港



▲西海国立公園



心くばりが違います。日本航空。



日本航空

長崎営業支店
〒850 長崎市万才町7番1号
☎(長崎0958)22-4114-6番



定期観光指定周遊地

唐人館

長崎市大浦町10-36 電話0924-4022-5



歓迎 明華号 迎

ようこそ、長崎へ!!

長崎県観光物産課 ☎(0958)22-9690 長崎県観光通関 ☎(0958)26-9407



廖承志団長

「ぼくの顔は鬼瓦みたいだからね」なんてチャキチャキの江戸ッ子弁がボンボンとび出す通訳だかせの日本語。若いころは早稲田大学の暴れん坊、今でもまぐろのトロや夜泣きそばの立喰いをなつかしがる。廖仲愷、何香凝を両親にもつ革命児。早稲田を退校処分にあうとドイツ、ベルギー、オランダで中国海員への革命工作の後、紅軍の長征に参加、後、広東地方で地下活動、何度も死線をくぐって、勝利の日を迎えた。

中華人民共和国の対日政策の総参謀長格。一九五三年に中国留日日本人三万人の帰国を援助して以来、一貫して周恩来総理を助けて対日政策をすすめる、日中国交正常化にまで導いた。六三年設立以来の中日友好協会会長。文革中は四人組に狙われ、心臓病を患っており、危ぶまれたが周總理がかばってくれた。現中共中央委員、全人代常務委員会副委員長。七一歳。持病があるので、宴席には経菅樺夫人がつきそって、食事管理がきびしい。



粟裕最高顧問

湖南省の小地主の家に生まれ、一九二七年、十八歳で南昌暴動に参加した時は、すでに入党していた。早くから朱徳氏の影響を強くうけ、井冈山では紅四軍十二師の団長級幹部となり、その後、支隊副司令員、營長、團長、師長、軍長を歴任、抗日戦争ではゲリラ戦を主とし、新四軍蘇北指揮部などを指揮して活躍した。四六年の国内戦では華中野戦軍副司令員をつとめ、ゲリラ戦で敵に打撃を与えて武進をたてることしばしばだったという。新中国成立時には、人民軍事委員会委員、南京市長をつとめており、文革では、影響力の強さから失脚を免れ、国防工業部門での建て直しなどに活躍した。

七〇年には中国軍事代表団を率いてコンゴを友好訪問している。七六年一月、周恩来氏の葬儀委員、七月、朱徳氏の葬儀委員、九月には、毛沢東主席の葬儀の際の軍事委員長である。七八年、第五期全人代人民解放軍代表。現全人代常務委員会委員。七十才

団員のプロフィールから

中日友好の船「明華号」団員名簿を一覧して、まず驚くことは、廖団長夫妻や、粟最高顧問夫妻は別格として、まさに中国各地の代表的メンバーであるということである。

それだけに年齢構成は、平均四十二・三才とかなり高い、一般団員の中に、あの有名な鄧小平副主席息女、李先念副総理夫人、賀將軍の子息など、有力有名人の関係者も数多い。副団長七人の方々は、全員が中国政府各省の次官であり、副団長兼秘書長の孫平化先生は、廖承志団長の片腕として、一貫して日中関係の衝に当たってきた。

一九五五年中国貿易代表団副秘書長として来日以来、毎年のように、中国からの重要な代表団の秘書長、副団長などカナメの役を背負って来日回数最多記録保持者。六四年か

ら二年間廖承志弁事駐東京事務所首席代表として、日中関係の一番苦しい時期にたえる。七二年七月、上海舞劇団長として来日し、田中訪中、日中国交正常化へのむずかしい橋渡しをした。

現中日友好協会副会長兼秘書長として、この協会の劇務を一手にきりもりしている。六二才の働きざかり、東京工業大学予科中退というが、流暢な日本語と共に驚く程の日本語事情通。



団員の訪問先紹介

- 長崎空港
- 稲佐山ケープル
- 江崎亀甲店
- 出島オランダ商館跡
- 長崎市出島資料館
- 唐人館
- 平和公園
- 国際文化会館
- グラバー園
- 月張掛したけ園
- 九十九島めぐり観光船
- 佐世保王屋文化ホール
- 長崎市公会堂
- 国立諫早少年自然の家
- 長崎中学校
- 県貿易観光センター
- 文明堂岡町工場
- 協同組合長崎卸センター
- 大洋食品機土井首工場
- 垂熱帯植物園
- 長崎市清浄部西工場
- 手籠浄水場
- 式見ダム
- 県総合農林試験場
- 戸石漁場
- 水産種苗センター
- 三菱重工業長崎造船所香焼工場
- 三菱重工業長崎造船所
- 早稲田乳業機牛乳工場
- 県増養殖研究所
- 三菱電機長崎製作所丸尾町工場
- 三電電機長崎製作所丸尾町工場
- 時津工場
- 長崎プロイラー産菜園
- 南高農協(国見町)農業管理センター
- 国見町共同飼育所
- 国見町農林環境改善センター
- 雲仙農協米麦乾燥調整施設
- 長崎県中央畜産保健衛生所
- 松原農協米低温倉庫
- 長崎県経済農業協同組合連合会大村果汁工場
- 長崎水産館
- 雲仙農協特産産菜センター
- 雲野町公民館
- 豊後町公民館
- 佐世保重工業機佐世保重造船所
- 佐世保市うと越清浄工場
- 佐世保市粗大、不燃廃棄物処理施設

長崎と中国

長崎県知事 久保勘一



一九七二年に我が国と中国との国交が回復して以来、本県と中国との交流は活発化の方向に向かっていますが、昨年の日中平和友好条約の調印、批准により今後ますますその交流は活発になるものと思われまします。もともと本県と中国とは、地理的にも歴史的にも、深い関係に結ばれていることはすでに御承知のとおりでございます。現在、長崎には約一千人の華僑の方がおられ、私どもと全く同じく生活しておられること、また、中華料理や伝統的な行事、芸能であるペーロン、竜踊り等が長崎を特色づけていることはその結果といえまします。最近、「青年の船」(親善訪中団)等による本県からの訪中や、中国各地代表団の本県への来訪もさかんになってまいりましたが、これも県民の方々の中国への深い関心のあらわれといえまします。

長崎県は今年四月、中国四つの近代化促進に協力するため、造船技術研修生十人を招待し、向う一年間、長崎総合科学大学、三菱重工長崎造船所、大島造船所などで、現代日本の先端を行く造船技術を勉強してもらっています。このたび日中平和友好条約締結の慶祝行事の一環として、あくまで友好を基盤とした、中日友好の船「明華号」を迎え、心から歓迎申しあげ、今後長崎県と中国とが、善隣友好はもとより、経済文化の交流がますます深くなることを、期待し、歓迎の挨拶いたします。

旅の安心をお約束する JTBのネットワーク

67年の社歴と社員総数12,000名、全国260ヶ所と全世界に張りめぐらされたネットワークで日々行われる現地の新鮮な旅情報の収集、お客さまに対するキメ細かなサービス...こうした地道な努力が旅の安心を支えています。

旅する心で 旅行を創る

JTB 日本交通公社

長崎支店/長崎市尾上町1-95 ☎(0958)24-3200
 浜町支店/長崎市浜町1-7 ☎(0958)22-6063
 佐世保支店/佐世保市白南町1-10 ☎(0956)23-5218

身近になった中国の旅

二千年前からのおつきあいをいま再び

中国の最新の情報をお届けします。

日本旅行・中国室

長崎営業所/長崎市五島町5-48 ☎26-9307

広げよう友好の手

【日中友好企業界の船】
「耀華号」 募集中

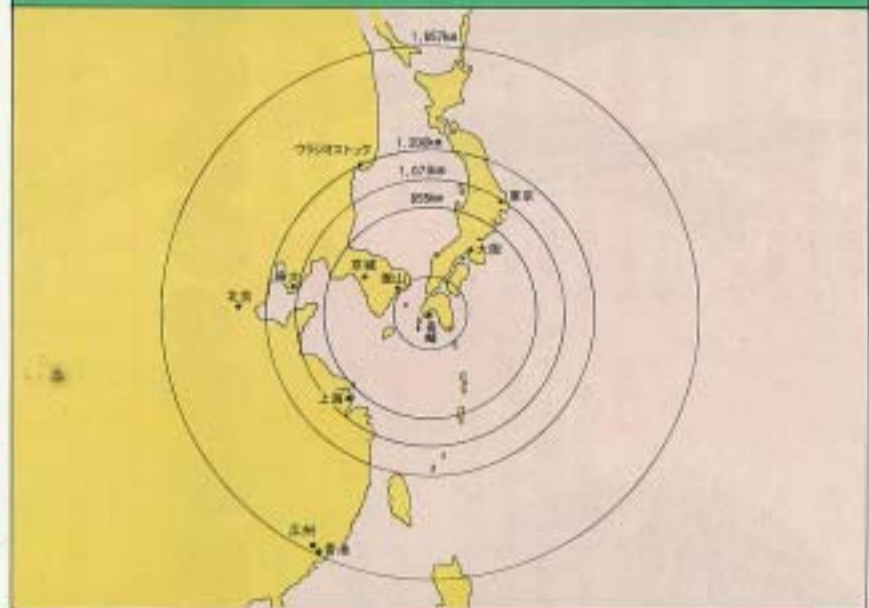
- 1979年9月2日から13日間
- 博多港発着
- 費用/23万円-43万円

友好訪中団のお世話は—

近畿日本ツーリスト

長崎市万才町7-1 住友生命ビル1階 ☎(0958)24-1616

長崎から中国はこんなに近い……



全国姉妹都市一覧	
神戸——天津 (1973.6)	京都——西安 (1974.5)
横浜——上海 (1973.11)	名古屋——南京 (1978.12)
奈良——西安 (1974.2)	岐阜——杭州 (1979.2)
大阪——上海 (1974.4)	東京——北京 (1979.3)
現在進行中(ほぼ確定的)	
福岡——広州	下関——青島
北九州——旅大	大分——武漢
	熊本——桂林

中国造船技術研修生

県が、中国の近代化に協力しようと受け入れた造船技術研修生十人が、十二日午後、呉潤亭中国船舶工業公司副經理の引率で、長崎入りした。

一行は、上海交通大学講師の呉寿民先生(組長)やハルビン船舶工程学院講師賈錫印先生(副組長)ら十人。

研修生は、中国の大学の助教、講師や船舶研究所、製造所の中心技術員ばかりで、平均年齢二十八才の中堅どころであり、猛烈な選抜試験を通過した人達である。

一行は十一日に北京を出発、上海経由で大阪に着き新幹線などを乗り継いで、来県したもの。引率者の呉副經理は、久保知事表敬訪問の際、一行を代表して、中国は、十人の研修生の長崎県留学を重要視している。将来は、長崎と中国の留学拡大、科学技術の交流を進展させることを期待し、私達も努力したい」と話していた。

研修生の受け入れは、昨年九月、久保知事が、県親善訪中「友好の翼」の団長として中国を訪問した際、北京において、中国人民代表大會常務委員会副委員長(中日友好協会

長)廖承志先生(中日友好の船「明華号」団長)との懇談の中で、話が出たものであり、その後幾度かの協議の後、この度、実現したものである。

諸費用は、長崎県が負担するものであるが、県単独での中国研修生の受け入れは、全国で初めての、ケースである。

一行は、十月の才一週まで長崎総合科学大学の大学院課程で「海洋流体力学、構造振動学特論、構造材料学特論」などの理論を学び、その後、三菱重工業長崎造船所香焼工場、大島造船所など造船現場での研修、モデル船設計研修など実践をふんで、日本の最近の造船技術を修得、来年三月末に帰国する予定である。

一行は、蜜茶屋にある、長崎県洗心寮に入寮しているが、毎晩おそくまで熱心に勉強している。

この研修生と個人的に種々話をしてみると、まず彼等の素朴さと、まじめさには全く感心するばかりである。

国を代表して来ているという姿勢が、言語態度によく現れており、この人達が、一年間

日中友好のため!!!

●長崎県日中親善協議会に加入しましょう。

わが国と中国は隣国であり、不幸な戦争の歴史をもっています。二〇〇〇年に及ぶ長い友好の歴史をもっています。

とくに長崎県と中国は一衣帯水の間にあり、古くから政治的にも経済的にも、また文化的にも深い関係を保ち、わが国の鎖国時代二〇〇〇有余年の間においてさえ、この長崎を唯一の開港場として、中国との交流を続けたのであります。

長崎と中国はわずか八五〇km、その距離は長崎—名古屋間に相当します。

その昔、長崎港から上海へは、定期貨客船が運行され多くの人々が行き来しました。

私たちの長崎県と中国との間に、人事、経済、文化の積極的交流をはかるため、わが国初の県友好訪中使節団の派遣をはじめ、すでに十回以上の親善訪中団の派遣、中国からの造船技術研修生十人の本県招待など数々の交流の研修を終えて帰国する時には、専門の学問は勿論、日本語も驚く程上達するであろうと、一年後が今から楽しみである。

洗心寮では、朝食などに中国風の「オカユ」を出すように、あらかじめ、長崎華僑協会の副会長の手ほどきを受けて、準備を進めていたが、全員日本式の食事に慣れ、中国風の「オカユ」の朝食も、三日間だけで、その後は、日本食だけを食べているが、ただ、生卵、サシミなどは、中国の食習慣からも駄目のようである。

日本語の学習も、テープレコーダーなどを全員、購入し、熱心に勉強しているが、日本語の授業等についても、我々がかぶとをぬぐ程の知識を持つ人も多い。

ともあれ、これから一年間、彼等は長崎県で勉強する訳であるが、彼等との交流が日中友好の促進に大きな成果をもたらすことを心から願って、全員揃って元気で、帰国できるように、県民皆さんの今後の御協力をお願い申しあげたい。

ながさき県は中国への門戸として国際航空路、国際定期航路の開通、中国総領事館の開通、さらに資源大国中国から造船関連はもちろんのこと、各種受注の促進を積極的にはかっていかなければなりません。

このたび、県内を一九とした、長崎県日中親善協議会の充実、拡大のため県民会員一人を目標に一大キャンペーンを展開することになりました。

長崎県の飛躍的發展のため、ぜひ趣旨に御賛同いただき、お誘いあわせのうえ、長崎県日中親善協議会に御加入くださいますようお願いいたします。

長崎県日中親善協議会の活動内容は

- (1)日中両国民の人事交流
- (2)日中両国の文化交流
- (3)日中両国の経済交流ならびに技術提携(の促進に関する事項)
- (4)機関誌の発行
- (5)その他県内の日中友好団体との相互協力ならびに本会の目的を達成するために必要と認められる事業

いろいろなお問合わせ、入会申込書取扱い窓口は

長崎県日中親善協議会
会長 久保勘一
長崎市江戸町二一三 千八五〇
長崎県国際協力計画室内
電話(〇九五八)二一八二九九
(〇九五八)二四一〇二二(〇七二二)

日中友好の船・翼

●これまでの実績/長崎県及び関係訪中団

訪中年月日	訪中団名	団員数	訪先
47.10.26-11.14(20日)	長崎県友好訪中使節団	久保知事一行10名	広州・北京・旅大・上海
48.5.2-9.19(14日)	昭和48年度日中友好「九州青年の船」	久保知事一行10名	上海・天津・北京
48.10.9-12.25(17日)	長崎県中国陶業事情参観団	7名	北京・広州
50.5.14-5.25(12日)	諫早日中友好訪中団	野田諫早市長一行16名	北京・上海・天津・北京
50.5.30-6.5(7日)	長崎県親善訪中団	機田知事一行120名	北京・上海
50.9.15-9.25(11日)	昭和50年度日中友好「九州青年の船」	長崎県団員48名	天津・北京・上海
51.4.5-4.17(13日)	長崎県経済訪中団	久保知事一行16名	北京・旅大・上海・広州
51.8.26-9.16(14日)	昭和51年度日中友好「九州青年の船」	長崎県団員47名	上海・瀋陽・旅大
52.5.20-5.28(9日)	日中友好「長崎市青年の翼」	諫早市長一行134名	上海・北京
52.8.25-8.31(6日)	日中友好「長崎県青年の船」	久保知事一行40名	旅大・北京
52.9.4-9.20(14日)	佐賀県市各界各層代表友好訪中団	佐賀県市長一行30名	上海・北京・旅大・瀋陽
52.9.9-9.23(15日)	昭和52年度日中友好「九州青年の船」	長崎県団員48名	北京・旅大・瀋陽
52.10.3-10.17(14日)	日中友好九州・四国農民の船	長崎県団員25名	北京・旅大・瀋陽・北京
52.10.20-10.31(11日)	西日本四国漁業友好団	長崎県団員10名	北京・旅大・上海・広州
53.1.12-3.22(10日)	日中両国民親善友誼訪中団	28名	上海・南京・瀋陽・廣州
53.3.1-4.13(12日)	第一次長崎県親善訪中(日中友好の翼)	久保知事一行143名	北京・旅大・瀋陽・天津・北京
53.9.7-9.20(14日)	昭和53年度日中友好「九州青年の船」	長崎県団員49名	上海・北京・天津
53.10.14-10.25(12日)	佐賀県市教育関係者友好訪中団	本間佐賀県市長一行22名	北京・西安・長沙・広州
53.10.28-11.7(7日)	第二次長崎県親善訪中(日中友好の翼)	高田副知事一行32名	北京・上海
53.11.28-12.12(15日)	長崎県各界友好訪中団(日中友好協会派遣)	久保知事一行19名	北京・瀋陽・大連
54.2.5-2.9(5日)	長崎県友好親善訪中団(中国研修生団送別)	久保知事一行5名	北京

●これからの予定

1. 長崎県婦人の翼 5月18日-24日(145人) 〈計画〉
2. 長崎県民生児童委員の翼6月20日-25日(141人) 大村市の翼10月1日-8日(141人)
3. 諫早市民の翼 9月11日-18日(141人)
4. 長崎県商工会連合会 9月18日-25日(141人)